



ご挨拶

参議院自民党国会対策委員長
参議院議員 野上 浩太郎

日本栄養士連盟富山県支部の皆様方には、日頃より、県民の健康維持増進に向けて、大変なご尽力を賜っておりますことに、心より敬意を表し、感謝申し上げます。

さて、昨夏の参院選におきましては、貴支部の皆様方をはじめ多くの方々にご支援を賜り、四期目の当選をさせて頂くことができました。引き続き「地方から日本を立て直す！」との信念のもと、ふるさと富山県と日本のため、全身全霊で邁進して参る決意です。

また、昨年には、西田支部長様をはじめ役員の方々とは意見交換をさせて頂き、栄養教諭の増員、管理栄養士養成校の設置、栄養ケア・ステーション事業の推進等のご要望等を承ったところであります。また、本年 6 月には、富山県で食育推進全国大会が開催予定ですが、現在の第 4 次食育推進基本計画は、私自身、農林水産大臣在任中に決定したものであり、着実に推進していかなければならないと考えております。様々な課題の解決に向け、私も皆様と力を合わせて、全力で取り組んで参ります。

結びに、貴支部の益々のご発展と、西田支部長様はじめ会員の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。



令和 4 年 10 月 4 日（火）令和 5 年度予算要望書
を手交しました。

自由民主党富山県支部連合会 福祉環境部会の議員の皆様に、各職域の要望を説明し、ご意見をいただきました。



左より石黒康子栄養士会会長、稗苗清吉議員会長、西田秀子栄養士連盟支部長



特別インタビュー

PRESIDENT NAME

新田八朗
富山県知事

令和5年2月9日（木）富山県庁にて、新田八朗富山県知事にインタビューし、管理栄養士・栄養士の地域貢献や活動等についてお考えを伺いました。

参加者は西田秀子支部長、杉森裕子、越野庸介、広沢優衣です。健康課のご協力を得て実現することができました。

Q.1

管理栄養士・栄養士のイメージを教えてください。

A 学校の献立や給食を作っているイメージです。思い出に残っている献立はくじらの竜田揚げでした。
30代のころは太っていて人間ドックで食事指導を受けたのも印象的です。そのおかげで、健康に気遣うようになりました。皆様には幅広い職域で活躍できる可能性があると感じています。

Q.3

学校や病院・施設などで食事を提供する中で、富山県内の地場産品を多く取り入れていくために県で取り組んでいることがあれば教えてください。

A 給食の中に地元の食材を取り入れ、農業・漁業について知ってもらうことが大切に感じています。地産地消を行うために、管理栄養士・栄養士の皆さんには、地域の食材と給食を繋ぐコーディネーター役を担ってほしいと考えています。また、フレッシュでおいしい食材を届けるため、適切な運び方について農業者の方への指導にも力を入れ、機械の導入も検討しています。価格の安定を図り、食材として安心なものを使ってほしいと考えています。

栄養面からアプローチを！
県民の健康を支えるために



Q.2

富山県の栄養・食生活の課題について、また県民がより元気に活動するための施策があれば教えてください。

A 塩分摂取量が多く、高血圧や脳卒中に罹患する割合が高いことです。減塩の工夫やノウハウ、調理の工夫等実習・実演を通して教えてほしいですし、広めてほしいです。個人レベルで取り組むには限界があるため県全体で一緒に取り組んでいきたいと思っています。スーパーには減塩のキャンペーンをポップに載せています。素材の味を活かし、ゆっくりと味わって食べることも大事ですね。私は知事になってから野菜作りを始め、今では野菜が大好きになりました。



Q.4

富山県民の健康寿命の延伸のため、各世代の栄養管理・食に関わる栄養士に求めるものがあれば教えてください。

A 妊産婦さんから高齢者まで、幅広い世代の栄養管理に関わってくださっていると思います。
「富山パラドックス」という言葉があるように、富山は新鮮な食材に恵まれているのに、メタボリックシンドロームの人が多というのは、大きな課題です。
その解決のためにも、企業の社員食堂の場面などで、若い世代に向け、健康的な食生活を啓発し、生活習慣病の予防に力を入れてほしいです。



栄養士連盟ってなんけ!?

自分たちの立場を守り、安心して働ける未来を作る



管理栄養士・
栄養士の
給与を上げて
ほしいがやちゃ!

業務量が多く
一人分の負担が
多すぎて、
余裕ないが...

「ライフワークバランス」が
良くなるようにしてほしい

元気に
長く働き
たい~い!!



介護や子育て
をしながら
安心して仕事
がしたいな

皆がハッピーに
なれるように
国会に声を届けよう!!

イラスト: 広沢 優衣 (福祉)

あなたも今日から連盟会員に!! 入会を心よりお待ちしております♪ 年会費2,000円
振込先: 郵便振替 00760-3-101324 □座名義: 日本栄養士連盟富山県支部

日本栄養士連盟支部長会 トピックス

3年ぶりの対面での支部長会は、Web会議では得がたい活気に溢れていました。また、今年度は支部長会が始まって以来初めて、「栄養士議員連盟訪問」が2日目に企画されました。

訪問当日は、野上議員の野村秘書の案内で、国会議事堂へ内閣紋章入りのパスで往来し、議員会館のエレベータも議員専用等、初体験づくしでした。日頃ご指導いただいている上田（会議のため秘書）、橘、田畑、堂故、野上議員の順に訪問し、僅かの時間でしたが、栄養士会の懸案事項について話すことができ安堵いたしました。

各議員が実際に執務していらっしゃる部屋にうかがい、議員の双肩にかかる重さに触れた中身の濃い時間でした。



日本栄養士連盟富山県支部
西田秀子支部長

富山県看護連盟×日本栄養士連盟富山県支部トップ対談

『富山県看護連盟に学ぶ』

富山県看護連盟 大井きよみ会長に伺いました。



西田 看護連盟では、どのような活動をされていますか？

大井 「看護の問題を政策に反映する活動」「看護職を代表する議員を政策決定の場へ送る活動」があり、研修会や政治啓発活動、意見交換会、後援会活動、陳情・請願活動を行っています。
富山県立大学に看護学部を作ることができたのは、10年がかりで声を上げ続けた成果です。

西田 組織についてお聞かせください

大井 県内15支部にわかれ、支部長、支部役員、リーダー、サブリーダーで組織されています。
また、特別委員会があり、それぞれの活動を推進しています。

西田 会員増に向けて、どのような取り組みをされていますか

大井 支部の特性に合わせて研修会を開いたり、施設訪問をして現場の生の声を聞いたりしています。
若い世代に向けて、SNSを活用し、また、議員さんとの意見交換会など検討しているところです。

西田 栄養士連盟へのアドバイス（エール）をお願いします

大井 看護連盟も同じで、どう働きかけたら良いのか、会員の皆さんは何を求めているのかをいつも考えています。連盟は、現場の生の声を拾い上げて、本音で語れる場です。「本当にこうしてほしい！」と声を上げ、政策につなげられる「連盟」という場所があるのは幸せなんだと思うのです。
専門性と能力を見える形にすることが大切で、管理栄養士・栄養士さんの仕事の成果をどんどんアピールされたら良いのではないのでしょうか。

西田 力強いエールを、ありがとうございました



編集後記

会員の皆様のご協力のおかげで、会報第4号を発刊することができ、感謝いたします。連盟の役割が伝わるよう努めました。栄養士連盟の声を政策に反映できるように、力を合わせて参りましょう。ぜひとも、心の声を私たち連盟役員にお届けください。

担当：福祉（施設）・勤労者支援・研究教育